

令和 8 年 7 月 27 日

令和 8 年

第 7 回教育委員会定例会会議録

大田区 教育委員会室

令和8年7月27日（月曜日）午後2時から

1 出席委員（5名）

小 黒 仁 史	教育長
出 張 吉 訓 委 員	教育長職務代理者
高 橋 幸 子 委 員	
北 内 英 章 委 員	
藤 井 大 吾 委 員	

2 出席職員（14名）

教育総務部長	山 田 良 司
参事（教育施設担当）	河原田 光
教育総務課長	松 田 真由美
教育施設担当課長	小野澤 行 平
副参事（教育地域力担当）	齋 藤 恵 介
副参事（法務担当）	須 賀 裕 哉
副参事（教育施設調整担当）	西 山 徹
学務課長	八 木 弘 樹
学校健康推進担当課長	林 洋 一
指導課長 （幼児教育センター所長 兼務）	木 下 健太郎
指導企画担当課長	古 川 大 輔
学校支援担当課長	神 谷 浩 平
教育センター所長	高 野 耕 治
大田図書館長	杉 村 由 美

3 日程

日程第1 教育長の報告事項

(午後 2 時 00 分開会)

○教育長

それでは、ただいまから、令和 8 年第 7 回大田区教育委員会定例会を開会いたします。
なお、深澤委員につきましては、あらかじめ本日欠席の届出がありましたので、ご報告いたします。

本日は、傍聴希望者がおります。

委員の皆様には傍聴許可を求めます。許可してよろしいでしょうか。

(「はい」との声あり)

○教育長

傍聴を許可いたします。

(傍聴者入室)

○教育長

大田区教育委員会傍聴規則第 7 条により、傍聴人は、議場における言論に対して批評を加え、または、拍手その他の方法により公然と可否を表明することは禁止されております。
ご協力をよろしくお願いいたします。

それでは、これより審議に入ります。本日は出席委員数は定足数を満たしておりますので、会議は成立しています。

まずは、会議録署名委員に高橋委員を指名いたします。よろしくお願いいたします。

それでは続いて、本日の日程第 1 について、事務局職員の説明を求めます。

○事務局職員

日程第 1 は、「教育長の報告事項」でございます。

○教育長

本日は、2 点ご報告いたします。

1 点目は 7 月 4 日に行われました北糀谷小学校 150 周年の式典及び祝賀会についてです。
北糀谷小学校は、明治 9 年に法性庵を仮校舎として、公立糀谷小学校として認可されました。開校当時は児童数は 65 名、それで教室は二つということが記録に残されているそうです。

まず式典ですけれども、5、6 年生が 150 周年の記念のおそろいの T シャツを着て、整然と式典に参加していました。式典の内容につきましては、さすが 150 周年ですか、150 年の歴史と伝統を感じさせるものがありまして、非常に歴史について詳しくこどもたちが調べたことを話して、内容的によかったなと思います。

また周年行事を機に、埋められていたタイムカプセル、二つほどありまして、それが開封されて、展示されてございました。

とても一生懸命に式典を行っていて、自分たちの学校の歴史または行事に誇りを持って

いました。歌声もすばらしかったと思います。

北糀谷小学校は、現在は児童数がそれほど多い学校ではないですが、キャリア教育ですか、それから学級会活動、おおたの未来づくり、そういうのが非常に取り上げられて、文科省の資料になったり、研究開発校になったり、全国の教育をリードしている学校になっています。また、大田区でも非常に様々なところで活躍している学校です。

学校の印象としては、校長先生がやはりよく動かれる方で、教職員がよくまとまっているな、そういう様子を見て地域の方々も非常に協力的で和やかに教育活動が充実しているなと思います。

また、祝賀会のほうも非常に和やかで、たくさんの地域の方々に参加していただいて、さすが 150 周年の歴史と伝統を感じさせるものでございました。

それから二つ目に報告するのは、7月18日に貝塚中学校を会場として馬込の盆踊り大会が行われました。地域の主催ということですが、馬込第三小学校が昨年にも引き続いて、おおたの未来づくりでお祭りを盛り上げようということで、様々な取組を行っていました。

夏休みに入って初めての日という、初日ということもあって、もう本当にたくさんの親御さん、こどもたち連れでお父さんたちと盆踊り大会を見に参加していました。

盆踊りのほうも大分練習をしたようで、みんな上手に踊っていました。こどもたちが去年に増してたくさん来ていました。やはりこどもたちにとって、または親子でそういう楽しめる行事があるということは大変すばらしいことですし、大田区の教育の一つの特徴でもあるかなと思っております。

社会の変化とともに、こどもたちの生活も非常に変わってきているとは思いますが、やはり地域の人たちとの関わり、親子でのそういう楽しい思い出、こういうのが非常にこどもたちにとって大切であるという、またおおたの未来づくりの授業等で取り組んでいるということの成果が現れていたかなと思っています。

こどもたちの生活を地域に開いていくということですかね、そういう活動をさらに続けていくことが大田区の教育にとって大事な時間であり、大切な教育活動であると感じたところでございます。

ただいまの件に対しまして、またご意見、ご質問がありましたらお願いいたします。

○高橋委員

教育長もおっしゃっていましたが、7月4日、北糀谷小学校の150周年記念式典、祝賀会に参列しました。

式典のオープニングは金管バンドの演奏で始まりました。参列した5、6年生は150周年記念Tシャツで出席し、1年生から4年生は教室でオンライン出席していました。喜びの言葉では、運動会で踊ったお神楽を目の前で披露してくれました。歌声も力強く、みんなで祝うという気持ちを感じさせられるものでした。

祝賀会のオープニングは、糀谷中学校の和太鼓部の演奏で始まりました。シャンパンタワーセレブレーション、卒業生によるダンスは大いに盛り上がりました。

消成会の皆様の三本締めは、木遣りの歌声とともに格調高く、楽しい祝賀会が閉会しました。

次に、指導訪問に同行しました。7月1日は大森第一中学校です。生徒数180名で6クラスの小規模校で、まとまっていて落ち着いた印象を持ちました。電子黒板を有効に使い、板書、机間指導もされていました。

全体会は、古川指導企画担当課長から今日の授業について話があり、その後ペアで振り返りをしました。授業では空き教員も参観しているので、貴重な話合いになると感じました。

分科会では、4教室に分かれて自評から始まり、指導、助言がありました。授業についてのアドバイスなど、今後に活かせる有意義な分科会でした。

7月6日は東蒲中学校です。授業参観では、先生方の声の大きさなど、しっかりとした指導と生徒たちとのコミュニケーションが感じられ、落ち着いた印象でした。

プールの指導を初めて参観しました。1年生なのでルールをしっかり指導され、それぞれのペースで泳いでいました。バディを組んで安全確認をして、先生も4人ついて安心・安全に進めていました。

全体会のグループでの話合いは、5分間では足りないほど熱心なものでした。五つの分科会に分かれて専門委員、指導主事からとても有意義な指導、助言を聞くことができました。

子どもたちが学校に来る利点は何か、それぞれが考えながらよりよい学校になるとうれしく思います。

○教育長

ほかに。

○北内委員

私も7月4日(土)、北糀谷小学校開校150周年記念式典・祝賀会に出席しました。

式典は、児童による金管バンドでオープニングし、たいへん立派な演奏でした。また、5・6年生児童による過去から現在そして未来に向けた「喜びの言葉」を発表しました。祝賀会では、糀谷中学校和太鼓部の生徒が力強く演奏し会を盛り上げてくれました。地域の方々、歴代PTA関係者、歴代校長先生・教職員が昔話に花を咲かせました。

周年行事は、とても大切な行事です。厳かな空気の中での式典は、子どもたちを成長させます。また、式典を通して、児童・生徒一人ひとりが、多くの人に支えられ地域の一員であることを自覚し、地域への愛着が深まり責任感を育みます。

祝賀会は、縦と横の人と人との繋がりをより強固なものとし、ひいては地域力を更に醸成することになります。

周年行事の開催にあたり、校長先生をはじめ教職員の皆さま、PTA・実行委員会の皆さま、関係者の皆さまのご尽力に感謝を申し上げます。

○藤井委員

7月8日の夜の7時半から、第1回神経発達症研究会というのが大森医師会で始まりしました。大田区の3医師会のほか、臨床心理士、小児精神科医、児童心理学の研究者などが協力していく体制になっております。区の5歳児健診で精神発達についてチェックすると

いうことの流れで、今回はこども発達センターわかばの家、それから障がい者総合サポートセンターさぽーとぴあの方から現状報告をいただきました。

幾つか、いろいろその後の活発な議論がございまして、現在、小児科の先生たちはこどもの心療内科に関しては一般のこどもの診療のほかに、かなり時間はかかるけれどもやらざるを得ない状態になっているということで、かなり逼迫しているという状態だそうです。

それから小児の精神科の専門医の方もいらっしゃいますが、そこはもう予約開始とともに3か月先まで埋まるような状況になっているということで、こちらも逼迫しております。

東邦大学のほうでも精神科でやっていただいているそうですけれども、かなりキャパオーバーになっているという報告がありました。

それから、わかばの家も療育をずっとやっていらっしゃいますけれども、ドクターは相談のみを受けるということになっておりまして、こちらも一生懸命やっているというご報告でした。

それから、さぽーとぴあには常駐のドクターもいらっしゃってドクターが入れ替わりで診察をしてくださっているのですが、やはり一人一人に時間がかかるということもあって、十分な人数を診られない状態であるということでした。医師会の先生方からはもうちょっと人数を増やしていただけるとありがたいという言葉がありました。

また、臨床心理士の先生からは、5歳児と幼稚園、5歳児と小学生、中学生というのはつながっているので、一連の流れとして考えていただきたいという話と、それから学識経験者の先生からは、さぽーとぴあにハブ機能を持たせていただいて、そちらでもある程度コントロールしていただけないだろうかという話もございました。

教育委員会の教育長や総務部長にも来ていただき、議論に加わっていただいたのですが、学務課長からは5歳児健診との連携や今年度から始まっている支援センターの取り組みなどの説明があり会場から好意的な反響がありました。

ご参加いただいて、ありがとうございました。

○出張委員

私も、北糺谷小学校の開校150周年記念式典に参列することができました。本当に明治の開校以来、150周年という長い歴史を紡いできた同校ですが、当日は校長先生のリーダーシップの下、児童、教職員、地域の方々、保護者が一体となった大変温かく熱気に満ちた式典であったと思います。

特に感銘を受けましたのは、こどもたちの生き生きとした主体的な姿です。正門を彩る壁画「フラワーロード」や記念キャラクターの「にじるん」をはじめ、周年行事の至るところに児童のアイデアと笑顔があふれておりました。

また、式典における喜びの言葉では、5、6年生の児童によるすばらしい立ち居振る舞い、立派だったと思います。歴史ある学校の伝統を引き継ぐ頼もしさが感じられました。

150周年は一つの大きな節目でございます。北糺谷小学校が次の未来に向けてさらなる歩みを進めていけるよう、また本区の教育の実現に向けて、教育委員会を挙げてこれからも引き続き支援をしていくことが大事であると思います。

もう1点は、6月30日に校長研修で、学校で活用するための生成AIセミナーがあり、出席させていただきました。

本研修は株式会社教育ネット開発部長の古賀大吉氏を講師にお迎え、学校現場における生成A Iの具体的な活用可能性や留意点について、理解を深める目的で開催されました。

当日、私自身も手元の端末でG e m i n iを試しながら視察をさせていただくことができました。

具体的には「お便り作成を手伝ってもらおう」とか、「問題作成を手伝ってもらおう」など、自ら体験することで生成A Iの応答の速さや、教職業務・教材研究における利便性の高さを身をもって実感することができました。

会場では、校長先生方も最新のテクノロジーを意欲的に学ぼうとする熱気が強く伝わってまいりました。学校のリーダーである校長先生方が進んで最新技術に向かい合う姿勢は大変心強く、今回の学びが各学校の学校経営や授業改善、業務の効率化へとつながることを期待しています。

また、本区としても安全で効果的なI C T環境の整備と支援を継続して進めていく重要性を再認識させられました。

○教育長

ありがとうございました。

ほかにご意見やご質問は、よろしいでしょうか。

(「はい」との声あり)

○教育長

それでは、本日の日程は以上となります。

これをもちまして、令和8年第7回教育委員会定例会を閉会といたします。ありがとうございました。

令和8年 第7回 教育委員会 定例会 7月27日(月) 午後2:00～

教育委員会室

<教育長の報告事項>

<部課長の報告事項>

☐教育総務部長

☐参事（教育施設担当）

☐教育総務課長

☐教育施設担当課長

☐副参事（教育地域力担当）

☐副参事（教育施設調整担当）

☐副参事（教育・地域政策連携調整担当）

☐副参事（法務担当）

☐学務課長

☐学校健康推進担当課長

☐指導課長

☐指導企画担当課長

☐学校支援担当課長

☐教育センター所長

☐幼児教育センター所長

☐大田図書館長

令和 8 年 7 月 27 日

令和 8 年第 7 回教育委員会定例会日程

日程第 1 教育長の報告事項